

保護の 組み

指定名称 篠立堰堤より上流の三国谷に 生息する無斑型(イワメ)を含む アマゴ个体群



イワメ(中央)とアマゴの混泳

種別 天然記念物
指定番号 第20号
所在地 藤原町篠立
指定年月日 平成18年7月21日

員弁川水系の三国谷には、イワメ(通常のアマゴに認められるパーマーク・朱点・黒点が無いアマゴ)が生息しています。釣りなどの捕獲による個体数の減少が懸念され、将来にわたり「無斑型(イワメ)を含むアマゴ个体群」の保護のため天然記念物指定の必要について審議され、桑員河川漁業協同組合をはじめとする関係機関の協力がいなべ市指定天然記念物となりました。藤原岳自然科学館で飼育展示をしています。生息する環境を含め、保護のご協力をお願いします。

調査保護増殖事業の実施

天然記念物ネコギギ

ネコギギは、三重県・岐阜県・愛知県の伊勢湾・三河湾周辺の河川にのみ分布する日本固有の淡水魚であり、国の天然記念物に指定されています。市内を流れる員弁川とその支流には多くの魚がすみ、以前は多くのネコギギが生息していたと言われています。しかし、この数年間は、姿を見ることが難しい状況が続いています。



志摩マリンランドで飼育増殖中のネコギギ (写真:志摩マリンランド提供)

員弁川水系に生息するネコギギが絶滅の危機にひんしていることから、平成15年に三重県が中心になり、生態学・保全生物学の専門家、調査実施機関、飼育機関から構成される委員会による「員弁川水系ネコギギ保護増殖計画」の基本案の策定がされました。将来、員弁川水系への放流を目的に、これまで生息環境の調査や飼育繁殖、生息環境条件と改善のための調査が行われてきました。平成18年度からは、いなべ市が事業主体となり指導委員を中心に保護増殖が続けられています。

指導委員	名越 誠	奈良女子大学	名誉教授
	森 誠一	岐阜経済大学	教授
	原田 泰志	三重大学大学院	教授
	渡辺 勝敏	京都大学大学院	助教授
	田代 喬	名古屋大学大学院	

問い合わせ先 大安庁舎 生涯学習課 ☎78-3521 FAX78-3509

下水道情報

★下水道宅内排水設備の施工はもう済みですか？

宅内排水設備工事については、市の条例で供用開始の日から3年以内に行うことと定められています。各家庭の排水設備工事を早い時期に行っていただくことにより、地域の環境衛生の向上や下水道施設がより有効に活用されることとなります。早期施工にご協力をお願いします。

なお、施工については市の指定工事店に依頼してください。

※下水道使用料は、下水道への接続時点からかかりますのでご了承ください。

★来年度から、下水道事業の受益者負担額が統一されます

現在の受益者負担額については、経過措置として旧町ごとに合併前の条例による額(北勢町25万円、員弁町28万円、大安町26万円、藤原町30万円)を適用していますが、平成19年度から市内統一で1世帯または1事業所当たり30万円(いなべ市公共下水道事業受益者負担に関する条例第5条)になります。

問い合わせ先 北勢庁舎 下水道課 ☎72-3515 FAX72-2260

めざましいなべ通!!

いなべ検定入門

今ブームとなっている“ご当地検定”をいなべでも

いなべの歴史や文化を学び、ふるさとへの愛着と誇りを再認識する機会になることを願って、このシリーズを立ち上げました。どうぞ、ご期待ください！また、みなさんからの情報もお待ちしていますので、どしどしお寄せください。

人の一生 誕生と名付披露

今の若い方たちにとってはそう遠くない昔…自宅とか親元でお産をした話とか、産婆さんと呼ばれた助産師さんが活躍していた話など、一度くらいは聞いたことがあるのではないのでしょうか。また、子どもが生まれ大事な名前を考えますが、なかなか難しいものですね。そして、名前が決まると親類を呼んで「名付披露」を行います。藤原町坂本では、「なつけ」とか「ねねみ」とか呼ばれる行事です。「ねね」とは赤ん坊のこと。

最後に、昔、農業が盛んなころは“ゆざ”と呼ばれる赤ん坊を入れても安全な用具があったことも、年配の方には懐かしいのではないのでしょうか。



藤原町坂本の“名付披露”

次回は、人の一生 入学と卒業を紹介します

情報提供者：ふるさと・いなべ市の語り部 藤井樹巳さん

問い合わせ先 員弁庁舎 広報情報課 ☎74-5819 FAX74-5822